

令和7年美濃市長選挙 立候補者アンケート

篠田 啓介 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOなどの市民活動団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、美濃市のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

☒ はい

☐ いいえ

☐ その他

より良い美濃市を築く上で、NPO等が持つ専門性、柔軟性、そして地域に根差した多様な視点は、今や不可欠な力です。複雑化・多様化する市民ニーズに的確に応えるため、美濃市は、NPOの皆様との対話と協働をこれまで以上に深化させ、互いの強みを最大限に活かした強固なパートナーシップを構築していきたいと考えています。皆様との連携を一層強化することで、山積する地域課題の解決はもとより、市民一人ひとりが主役となる持続可能な美濃市の未来を、共に創造していけるものと強く期待しております。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

「美濃市地域の絆づくり事業等補助金」など、NPO等が主体的に課題解決に取り組む事業に対して支援施策が行われています。今後もNPO等の活動をより推進していくために、活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は補助金やそれ以外にお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

☒ はい

☐ いいえ

☐ その他

NPOなど市民活動は、地域の課題解決や絆を育む「美濃市の原動力」です。この力を最大限に引き出すため、既存の「美濃市地域の絆づくり事業等補助金」制度をゼロベースで見直し、現場の声に応える柔軟で使いやすい制度へと刷新します。単なる資金提供に留まらない真のパートナーシップを築き、活動の継続と発展を後押しします。さらに、皆様の素晴らしい活動成果を市が戦略的に発信し、市民の共感と参加の輪を広げ、協働のまちづくりを力強く推進してまいります。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「美濃市第6次総合計画」では「第3章 基本計画-施策43地域コミュニティ、市民団体の活動促進」に、地域づくり活動の支援や市民活動支援センターの整備推進などが書かれており、「計画全体の推進」でも市民との協働の推進について書かれています。今後も美濃市とNPO等が協働関係を築き、協働関係を発展させていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

☒ はい

・

☐ いいえ

・

☐ その他

市民一人ひとりが「まちづくりの担い手」として輝けるよう、多様な分野での活躍を支援、地域コミュニティを活性化させることが行政の重要な役割です。そのため、美濃市とNPOとの協働関係はもちろんのこと、NPO同士が連携し、互いに高め合うための交流や協力関係の構築も積極的に支援してまいります。市内で日々活動されているNPO等の団体が、その専門性や情熱を最大限に発揮し、より一層発展していける環境を整えることで、市民が主役のまちづくりを力強く推進します。

ご協力ありがとうございました。